

# 日刊 磐城時報

編輯者 石城郡平町 弘成  
印刷所 石城郡平町 弘成  
電話 一四〇  
代印所 石城郡平町 弘成  
電話 一四〇  
代印所 石城郡平町 弘成  
電話 一四〇

## 支拂ひの準備を整え

### 開店した平銀行

支拂請求者が少ない  
處が豫想を裏切つて

休業中の平銀行では豫定の如く四十圓上下を往來殆んど無變動  
休業後僅か一ヶ月にして今十九日現在で昨年の法外な相場三百圓  
日から開店したが、同行では最盛期の取引に比較すれば著しき  
近第七銀行の休業するあり殊  
に年末に際し預金者が殺到する  
であらうと豫想し之が準備を整  
て午後九時から開店し預金支  
拂の外為替その他一般事務の取  
扱ひを開始したが、豫想は全く  
裏切られ殆んど閑散で午後一時  
迄の状況によると預金を引出し  
た額一萬六千圓、入金したのも  
一萬三千圓で、差引三千圓しか  
支出されず、銀行内部でも意外  
なるに盛んであるが、之は預金  
者が平銀行が、全國に類例がな  
く僅か一月にして開業したの  
を知り合更らるの如くその堅實  
りに信をおくに至つたためであ  
らうと察せられてゐる。

## 蒟蒻の相場

例年より高い  
植田町を中心とする石城郡南地  
方の主要物産蒟蒻粉所製蒟蒻粉  
の取引は目下盛んで開張を始  
め各貨物自動車等を賑はして取  
引者の皆入であるだけ並夜兼行  
の活動を続けてゐる、現今の相  
場は四十五圓目一駄(四俵)二百  
改正以前に設置されたものを認  
警管内人事相談所では後藤署長

## 警東銀行の出張所

### 二ヶ所共認可さる

植田町警東銀行では去る十一月  
附を以て上遠野、泉の兩出張所  
設置に關し大藏大臣から認可さ  
れた十七日その指令に接したが、  
可する方針であつたが、警東銀  
行の申請した泉、上遠野の兩出  
張所は昨年十二月手續を完了し  
たのであるにも拘はらず今回認  
可された極めて少数の選に入つ  
た事は警東銀行の基礎堅實を物  
語るものであると消息通は語つ  
てゐる。

## 貧困者に糯米

植田町  
先頭に立つて先頃米基本金増成  
に各町村毎に消防組と協力奔走  
中であつたが、各組共大半豫定  
額超過の好成绩で近日全部完納  
を見る運びとなつたので目下歳  
末にある極貧者に糯米を惠與す  
る事となり各駐在所及役場を經  
て貧困者の調査を開始した。

## 警炭總會

### 今期は無配當

警東第一の警炭炭礦では来る二  
十七日東京本社で株主總會開催  
の筈であるが決算による有煙炭  
の利益四十萬圓弱、無煙炭の損  
失廿三萬圓弱、差引十六萬圓の  
利益を擧げ得たが今期は無配當  
とする。

## 米屋があまりす

### 槍玉に上つた九軒

白米のメートル法實施以來平署  
では度々量衡檢定所と協力し今  
春以來米の秤目取引を廢し量目  
取引とする旨を獎勵し石城メー  
トル法促進會を組織せしめ平町  
平銀行の整理なりて再び  
開店の曉のふりければ  
誠意ある開店ふりに天より  
もゆきの白銀下されにけり

## 説教強盜は かうして平町に來た

### 伊藤司法主任に告白

説教強盜犯人として平署に檢舉  
された澁谷八十彦は伊藤司法主  
任の取調に對し説教強盜犯であ  
ることを否認し十日夜に働いた  
ことを否認し十日夜に働いた  
強盜事件に付いては十日午後七  
時頃東京丸の内有樂町カフエー  
リ同夜は驛内に一泊し、夜の明  
きかぬうちに同夜は驛内に向ひ  
バウワスタ事佐川英作方に忍び  
込み夜のふけるのを俟つて主人  
當日は淺草松竹座で觀劇し夜は  
玉の井の私娼屋に一泊、十三日  
は同様淺草内電氣館で活動寫眞  
を見物して同夜は店で衣類を買  
ひ洋服を着替へ脱ぎ捨てた洋服  
はトランクに詰めて上野驛から  
下り列車常磐線茨城縣助川町に  
來て祖母を訪ねトランクは同町  
より東京府下寺島町渡邊長四郎  
といふ者に宛て送荷して今度は  
石城郡に入込んで來たもので、  
途中に於て強盜を働いた形跡は  
なく本人も是以外の事について  
は口を緘して語らないので引續  
き嚴重取り調べ中であるが、か  
くなるに至つた動機は、實家に  
は婆さんと實兄夫婦等六人の家  
族で家計は困難で働き口を尋ね  
上京し元働いたことのあるカフ  
エーバウワスタを尋ねた際東京  
で目下大事件として噂に上つた  
説教強盜のやり口をまねて強盜  
を働いたものであると巧に申し  
立て、居り、單に説教強盜を真  
似たもので本物でないと言つて  
居る由である。

## 千圓横領

### 平町仲町山田文一方雇人富山縣

射水郡黒河村生れ山崎榮作(二  
五)は去る十一月九日新潟縣佐  
渡郡村上電氣株式會社に拂下げ  
配當する者が多のを知つた平  
警察署は十六日違反檢舉の特  
別執行を討つた結果湯本町米穀  
商新妻實方では一斗と稱して九  
つたま、行衛不明となつた。

## 人情交を拒む

カフエーにステージに趣き同家の  
女給石城郡湯本町大字八仙生れ  
渡邊英子(一九)を相手に飲酒を  
なし自分は東京の會社員植田武  
雄と云ふものであると稱し札ビ  
ラを切つて英子に情交を迫つた  
が却付けられたので今度は主人  
と交渉したが無駄だったので其  
足で平町字南町飲食店朝日屋事  
引地次郎方に趣き水仕君島ミツ  
ノ(二八)を相手に豪遊をなし同  
家に一泊(カフエーに一泊は誤  
り)十七日夜再びカフエーに  
ステージに來た所を逮捕されたもの  
であるが、ステージでは語る。

## 人命救助の 表彰状傳達

平署では人命救助により豫て當  
局より表彰されて居た左記八名  
に對し十七日賞状及び金一封を  
傳達した。

- ▲小名濱町佐川富次郎、小松秀吉、草野晋平、根本福太郎(以上四名賞状)本年八月十二日西白河郡金山村橋本基一(二九)が小名濱海水浴場にて溺死せんとしたるを救助す。
- ▲豊間村永山喜代治、白土佳平(以上兩名金一圓)八月卅日同村海岸にて同村佐藤惠(十三)が水泳中溺死せんとしたるを救助す。
- ▲永戸村合津秀三、十一月八日好間川汎濫し蓬田ヨク(三三)一家四名激流に押し流さるゝを危険をおかして救助す。
- ▲江名村中ノ作吉田正三、九月十五日同村野野光が同村海岸にて水泳中溺死し、同村海

### 毎日の酒

植田の泥棒  
石城郡山田村居住の木挽職萩庭金吾が窃盗罪により検挙された事は既報の如くであるが、取調の進行につれ其件数意外に多く植田町を中心として茨城縣方面にも延び既に調査済のものにて五百余点に達したが同人は手職を待たながら酒と女に親しみ毎日三升の酒を平げ遊興費に窮した結果頻りに窃盗を働いたものである。

### 川崎氏の嚴父逝く

同業常磐毎日新聞社長川崎文治氏嚴父金作氏は久しく病氣中の處十九日午前九時五分死去した葬儀は二十日午後二時長橋町自宅出棺性源寺に於て佛式により執行する。

### 西洋料理の拵方

イワキ食堂主 森川泰一郎

目下我國で多く用ひられて居りますのは佛蘭西式料理と英國式料理であります。之れは何によつて區別されておられますかと云ふに、佛蘭西式料理の味付けに全力を注ぎ、英國式はローストビーフの様な生ものを多く献立に用ひ、又デコレイション(飾付)に力を注ぐと云ふところに互の特色がある云はれて居ります。茲に我々の最も多く接する料理デインナー(正餐)に就いて一通りを述べて、洋食業應上の注意を附記することにいたします。

デインナーに出る料理の種類は

- 1 オールドポール(前菜)
- 2 スープ
- 3 フェッシュ(魚)
- 4 アントレイ(煮込もの)
- 5 ベテイル(野菜)
- 6 ロースト(焼きもの)
- 7 サラード(酢の物)
- 8 ブライニング(蒸菓子)
- 9 フルウツ(果物)
- 10 ガトウ(生菓子)
- 11 コーヒー

此の外にブレイド(パン)がありますから、以上十二品を根本として、價格の如何によつて材料の加減をし、或時はローストとサラードを一つの皿に盛つて出すこともあります。そして此時の飲物は、セリー(香りの良い比較的アルコール分の多い酒)又はカクテル混合酒前菜の時、白葡萄酒の時、赤葡萄酒アントレイの時、シャンパンはローストの時、食後にリキユー(食後の酒を云ふ、例へばベネディクト或はキユーラン)、ベネディクト(ラムの類)と云ふ順序で、料理によつて酒の種類を變へられることも面白いでせう。(以下明日へ続く)

### 都々逸

「洋服は着よく丈夫で一般むきは品質本位の正札堂」  
甲「乙の社員が或る會社のテーブルを盗んで」  
甲「いや昔此の頃の不景氣には困つたね」  
乙「ウーン全く困るね、銀行は閉門だし」  
甲「時に昔馬鹿に良い洋服をおこつたじやないか、何處で新調したんだね、色も素敵だね、生地も」  
乙「ウーンこれか、これは君も知つてゐる正札堂さ」  
甲「あアア停車場通りの」  
乙「そアそア兎に角正札堂は平町で一番評判はいいからな」  
甲「全くだよ、評判のよい事驚くね、どうしてだらう」  
乙「それは君が選んでらう」  
甲「洋服は品質本位の正札堂が着よく丈夫で誰も好く」  
乙「ある様に品が良く價が安いからだよ」  
甲「成る程君は素敵だ都々逸を知つてゐるね」  
乙「アアア洋服は正札堂に限るよ、アハ、ハ、ハ」  
甲「アハ、ハ、ハ」

### 正札堂

痔の高級内服薬  
ダイサン錠  
平町 山野邊藥局

### 耳鼻咽喉科

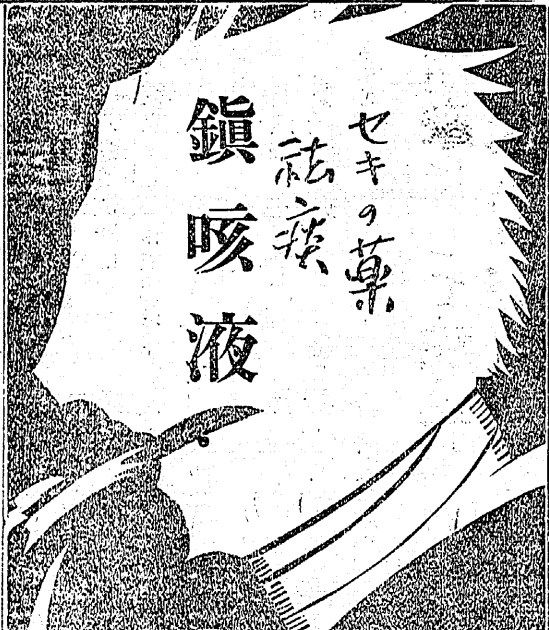
新築場所合津醫院  
電話五九五番

最新滋強  
回春劑  
平町專賣所  
五丁目角 山野邊藥局

本社長川崎文治氏嚴父川崎金作氏逝去候爲十九廿日の兩日休刊仕候間此段御諒承願上候  
昭和三年十二月十九日  
常磐毎日新聞社

### 祝平銀行開業

永山酒造所小賣部  
電話二〇七番



セキリ薬  
鎮咳液

特約店 關内藥局  
平町四丁目電話四〇番

### 防寒具の御用意は!!!

トインバビ 九〇〇ヨリ  
オチンバビ 七〇〇ヨリ  
モチリ 四・五〇ヨリ  
其他各種豊富着荷

なかや洋服店  
平町二丁目(電二〇三)

### 一葉印刷所

平町字仲町  
電話七三四番

### 二十日替第三回謝恩大興行

◆日活會社連續大映畫 ◆原作村上浪六 ◆監督辻吉郎  
◆河部五郎、尾上多見太郎、櫻木梅子、嵐丘松郎  
◆血涙悲壯明治建國史 ◆日活オールスターキヤスト  
◆總指揮池永浩久 ◆原作監督池田富保  
◆山本嘉一、大河内傳次郎、尾上多見太郎、酒井米子  
◆「黒船」... 神奈川の住民は膽を冷した、米軍艦より威嚇の空砲一發...  
土曜日 普通席 金十錢 平 館 電話四六六

### 良品廉賣に勝る商略なし!!!

和洋銅鐵 釜屋商店  
金物問屋 釜屋商店  
警城セメント會社特約店  
警城平 電話一九三九番

### 確實敏捷は父の生命なり!!!

父金作儀永らく病氣中の處藥石効なく本日午前九時五分死去仕候間此段御通知申上候  
追て葬送の儀は明廿日午後二時自宅出棺  
性源寺に於て佛式を以て葬儀執行可仕候  
昭和三年十二月十九日

男 川崎文治  
外親戚一同